

米国メキシコ湾におけるデボン社保有権益の買収について

記者各位

当社(社長:渡 文明)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:甲斐 勝)は、100%出資する米国法人Nippon Oil Exploration U.S.A. Limited(以下、NOEX USAという。)を通じて、米国メキシコ湾の油・ガス田群の権益を買収いたしましたのでお知らせします。

今回、買収したのはメキシコ湾大陸棚域に位置する63鉱区の権益で、27の油・ガス田(うち18の油・ガス田でNOEX USAがオペレーターとなります。)が既に原油・天然ガスを生産しています。これらの油・ガス田の生産量は当社権益分の合計で、現在、日量約1万3千バレルとなっています(天然ガスについては原油換算)。

また、今回買収した生産中の油・ガス田は、その周辺で既発見未開発の部分が多く残されていることに加え、深部における探鉱ポテンシャルが確認されており、既存の生産施設を活用した効率的な追加開発により、今後の生産量の維持・拡大と収益向上が期待されています。


当社グループは、生産中の油・ガス田が多く、今後の探鉱・開発余地も大きい米国メキシコ湾を、従来から石油・天然ガス開発における重点地域の一つと位置付け事業活動を継続してまいりました。今後もさらに同地域での事業を拡充するとともに、その他の重点地域においても積極的に事業を展開し、上流から下流までの一貫操業体制の確立に向けて、一層の努力を続けてまいります。

なお、今回の買収により当社グループにおける原油・天然ガスの生産量(当社権益分の合計)は日量約16万8千バレルとなり、第3次連結中期経営計画の目標(日量18万バレル)の達成に向けて、着実に前進しております。

以上

参考資料

1. 買収資産の概要

(1)買収権益	メキシコ湾大陸棚域の63鉱区の権益12.5～100% 鉱区面積485km ² 、水深10～100m 27油・ガス田で生産中(うち18油・ガス田はNOEX USAがオペレーター)
(2)生産量	当社権益分で現在の日産約1万3千バレル(天然ガスは原油換算)
(3)位置図	

2. Nippon Oil Exploration U.S.A. Limited 会社概要

(1)代表者	Austin E. Lyons(社長兼COO)
(2)資本金	68百万米ドル
(3)設立	1989年8月24日
(4)事業内容	米国テキサス州陸上およびメキシコ湾での石油および天然ガスの開発ならびに生産・販売
(5)株主	新日本石油開発株式会社 100%

以上